

2023年1月10日

令和4年度「アートを介した対話プログラム」第二弾 今月開催！

社会参加促進事業 ケアの現場の「アートを介した対話」事例紹介&座談会

令和4年度の第一弾、医療・福祉分野で働く方対象の対話型鑑賞ワークショップに引き続き、第二弾として、実際に現場で「アート」の鑑賞や創作をとおして高齢者やスタッフが対話を重ねる活動をしている3組の登壇者に事例の紹介をしていただくオンライン座談会を開催します。

なお、取材をご希望の方は、以下の問合せ先まで事前にご連絡をお願いします。



アートを紹介した対話プログラム
ケアの現場の「アートを介した対話」事例紹介&座談会

高齢者福祉施設などで行う鑑賞や創作活動など三つの事例を紹介しながら、ケアの場における「アート」の可能性を語る座談会をオンラインで開催します。「アートを介した対話」について、一緒に考えてみましょう。

事例紹介&座談会
オンライン (Zoom) 無料

2023年1月29日(日)
14:00~16:30(受付13:30~)

定員 40名程度(申込者多数の場合は抽選)
対象 ケアとアートに興味のある方
申込 メールまたは対面より申込フォームにてお申込みください。
メール bosyu@ffac.or.jp
住所: オンライン座談会申込
本文: 氏名、ふりがな、電話番号、住所(市区町村まで)、年代、医療福祉分野に従事の有無(ボランティア含む)、申込理由
申込締切 2023年1月19日(木)

【公財】福岡市文化芸術振興財団 <http://www.ffac.or.jp/>
TEL 092-263-6265 FAX 092-263-6259 メール bosyu@ffac.or.jp

主催(公財)福岡市文化芸術振興財団 協賛(社)福岡アジア美術館 後援(社)福岡県社会福祉協議会、(社)福岡市社会福祉協議会

【日時】2023年1月29日(日)
14:00~16:30(受付13:30~)

【実施方法】Zoom

【対象】ケアとアートに興味のある方

【定員】40名程度 ※応募者多数の場合は抽選

【参加費】無料

【申込】WEBフォームまたはメール
(申込用: bosyu@ffac.or.jp)

※メールには、氏名、ふりがな、電話番号、住所(市区町村まで)、年代、医療福祉分野従事の有無(ボランティア含む)、申込理由を記入。

【申込締切】2023年1月19日(木)

▼登壇者

香月真氏(シティデイサービズ長住/作業療法士)
事例紹介:<Roren(老練)>

加藤イオ氏(株式会社ベネッセスタイルケア/建築士)
事例紹介:<ベネッセスタイルケアのART展>

中込潤氏(九州産業大学美術館学芸室長)
藤洋介氏(香椎丘リハビリテーション病院地域医療連携室室長)
事例紹介:<オンライン鑑賞プログラム>

▼モデレーター

宮田智史氏(NPO法人ドネルモ事務局長)

主催:(公財)福岡市文化芸術振興財団
協力:福岡アジア美術館
後援:(社)福岡県社会福祉協議会、(社)福岡市社会福祉協議会

【お問合せ】

(公財)福岡市文化芸術振興財団 事業課
TEL:092-263-6265(平日9:30~17:00)
FAX:092-263-6259
メール:y.miyamura@ffac.or.jp(担当:藤)

※当財団では、令和3年度から「アートを介した対話プログラム」を実施しています。
これまでの実施レポートをホームページに公開しています。

